

2017年2月24日 第3190回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 谷 会長

<斉 唱> 「我等の生業」

<ゲスト紹介> *(株) JTBコーポレートセールス

法人営業横須賀支店 支店長 中村 英明 様

*通訳 高橋 栄子 様

<ビジター紹介> *第1グループガバナー補佐 (横須賀北RC) 伊与田 あさ子 様

*横須賀北ロータリークラブ 会長 芹 沢 達 之 様

*IM実行委員長 (横須賀北RC) 小 出 純 子 様

<ガバナー補佐挨拶>

*伊与田ガバナー補佐、小出IM実行委員長より4月2日のIMの協力依頼

<会 長 報 告> *

<委員長報告> *斎藤カウンセラーより米山奨学金終了学生終了式 報告

*曾我ローターアクト委員長より第2回アクターズミーティング 報告

<幹 事 報 告> *ロータリー手帳の申込書の徹底

<出 席 報 告> *出席委員会 澤田委員長より2月24日の出席率

会 員 数	出席対象者数	出 席 数	欠 席 数	メイクアップ数	出 席 率
111名	94名	58名	36名	4名	65.96%

<ニコニコ報告>

- ・第1グループガバナー補佐 伊与田あさ子様 本日は4月2日開催のIMにご参加の願いにお伺いしました。多数のご来場をお待ちします。
- ・横須賀北RC会長 芹澤達之様 本日はIMのご案内でお伺い致しました。よろしくお願い致します。
- ・横須賀北RC IM実行委員長 小出純子様 本日はIMのご案内させて頂きたく、宜しく願い申し上げます。
- ・三 役 第1グループガバナー補佐伊与田様、横須賀北ロータリークラブ会長芹澤様、IM実行委員長小出様ようこそ。
- ・八 巻、勝 間、大 竹、渡辺 倫、松 村、佐久間、新倉 倫、田 邊、福 西、澤 田、鈴木 蘭、高橋 倫 各会員
第1グループガバナー補佐伊与田あさ子様、横須賀北ロータリークラブ会長芹澤達之様、IM実行委員長小出純子様ようこそお越し下さいました。
- ・物 井、澤 田、鈴木 豊、清 水、岡 田、鈴木 健、齋藤 眞、高橋 倫、長 坂 各会員
クラブ協議会、ご報告させて頂きます。
- ・渡辺 倫、福 西、池 上 各会員 クラブ協議会ご報告の皆様宜しくお願いします。
- ・4番テーブル鈴木 蘭 マスター、鈴木 健 サブマスター 先日のNo. 4 TMでは高橋仁子会員に大変お世話になりました。おいしい料理とお酒ご馳走様でした。
- ・植 田、加藤 倫、吉田 倫、山 田 各会員 4番テーブルミーティングを2月22日に鈴木康仁会員の快気祝いを兼ね、あら井にて谷会長、越川副会長、三宅さんにもご出席いただき開催いたしました。鯛のかぶと焼きはじめ美味しいお食事を高橋仁子会員にご用意頂きましてありがとうございました。鈴木康仁マスター、鈴木之一サブマスターおつかれさまでした。
- ・7番テーブル齋藤 眞 マスター、三堀サブマスター 2月17日(金)7番テーブルミーティングでは越川副会長、山下幹事にご参加いただき、魚藍亭で多いに盛り上がりました。参加されたメンバーの皆様ありがとうございました。
- ・ENORA、門 井、野 坂、北 村 各会員 齋藤慎太郎マスターありがとうございます。Tablemeeting。

おもしろかったです。にほんしゅ、おいしかったです。

- ・山 会員 長堀先生、「日本消化器学会関連支部例会」の会長職、お目出とうございます。御活躍をお祈り申し上げます。
- ・山 下、前 川 両会員 2月23日、昨日はロータリーデイ。皆でお祝いしよう！
- ・山 下、瀬 戸、鈴木 各会員 今日はプレミアムフライデイ、3時から飲みに行こう。

<卓 話> 「第2回クラブ協議会（中間報告）」

1. 谷繁信会長

昨年7月に会長就任以来、早8か月が経ちました。あっという間に3分の2が過ぎたと云うのが実感です。

越川副会長、山下幹事をはじめとした理事、役員、委員長の方々そして勿論全ての会員の皆様、事務局の三宅さんの御指導、御協力により大過なく過ごせた事を感謝致します。昨年の今頃は、交換留学生の受け入れを大変心配していましたが、北村カウンセラー、沢田会員、野坂会員、曾我会員、斎藤真且会員に大変なお骨折りを頂き感謝申し上げます。また、清水会員、八巻会員、八木会員にもお力添えを頂きまして改めて御礼致します。第1例会、佐野ガバナー公式訪問、第1グループ合同例会、ローターアクト・Eクラブとの合同例会、新造船による軍港めぐり、秦野での地区大会、後藤パストガバナーをお迎えしての昼間の情報集会、年忘れ家族会、新年お祝い例会の鏡開き等々が思い出されます。それぞれの行事に関して各担当の方々の献身的なお力添えを頂き成果を挙げる事が出来ました。感謝申し上げます。残り4か月となりました。今後も3月12日の1万Mプロムナードクリーン作戦、5月19日の親睦旅行会等々が予定されています。皆様の御理解、御協力を頂きながら、最後まで力を抜かずに努めたいと思います。ありがとうございました。



2. 平松廣司会計

まず収入科目に関して、会員の皆様からの会費のお支払は問題ないものの、会員の移動の影響で昨年度実績より約57万円減少しております。ニコニコにつきましては、1月末で1,619千円と例年並みの状況です。また、支出に関して、例会卓話者にゲストスピーカーが多かったせいか、昨年度実績を超えて支出が見られ、またその他の支出も昨年度実績よりも多くなっております。収入と支出のバランスから、これから今期後半のクラブ運営において、支出について慎重な運営が望まれます。日頃の皆様のご理解に感謝申し上げますとともに、今後につきましても変わらぬご協力のほどお願い申し上げます。

を来る3月17日の例会でお時間を頂いております。どうぞ楽しみになさって下さい。最後に会員皆様の本活動に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。

17. 齋藤秀人社会奉仕委員長

社会奉仕委員会は、池上副委員長をはじめ、鈴木豊司前社会奉仕委員長、谷会長、越川副会長、山下幹事、八巻理事、伊与田AGその他多くの方々のご協力のもと、来る3月12日（日）午前9時スタートで記念すべき第10回1万メートルプロムナードクリーン作戦が開催される運びとなりました。大変に感謝しております。予定人数は本日現在、ロータリアン+ご家族+アクトで65名、学生（引率含む）6校272名。明光高校も参加して頂ける事になりました。高橋会員の三浦学苑さんだけで161名のご応募を頂きました。ボーイスカウト・ガールスカウトで160名のほか、各新聞社のご協力を含め500名を超える応募になっております。目標700名ということでありあと200名です。是非健康増進の観点から、多くの方々のご参加をお待ちしております。

18. 八木達也国際奉仕委員長

今年度はフランスからの留学生ロレーヌさんを受け入れることで会員の皆様には大変お世話になっております。特にホストファミリーを受けて頂いた方には大変なご負担をおかけしております。お蔭様で現在まで大きな事故もなく、また大きな問題点もなく無事に事業遂行できており、本人が希望していたシンガポールへの修学旅行への参加も叶っております。今後は日本に慣れたところで、主である横須賀ロータリーとの交流、日仏の友好関係の構築するための勉強に取り組むようにお手伝いしてまいります。残りの期間も皆様のご協力をお願い致します。

19. 齋藤真且青少年奉仕委員長

あの齋藤に大事な青少年をゆだねても大丈夫か？と言われ続けながら、ローターアクト・新世代奉仕・米山・青少年奉仕とずっと青少年とのお付き合いをさせていただいております。インターアクトも横須賀で十分定着し、横須賀はどのクラブよりもパワフルに青少年の奉仕に取り組んでいることを誇りに思います。今後はインターアクト・ローターアクト・交換留学生・財団奨学生・米山奨学生と密に連絡を取り合いそれぞれの行事などにも行き交える青少年の交流が益々活発になることを期待します。

20. 曾我宗光ローターアクト委員長

まず、9月には横浜地方裁判所横須賀支部にて裁判傍聴例会、10月には毎年恒例となっております齋藤真且会員宅にて三浦学苑インターアクトとの合同ピザ例会を開催しました。また、11月には相模原にて開催されました年次大会に参加いたしまして、地区内はもちろん、他地区アクターとの交流も深めることができました。そして最後となりますが、先日2月19日には我々横須賀クラブが企画をいたしましたアクターズミーティングをこの横須賀で開催し、多くの方々にご参加をいただくことができました。メインプログラムはお題フリーのスピーチ大会でしたが、多くのアクターたちが自分の思いを人に伝える難しさ・重要さを学ぶことができたのではないかと考えております。今年度後半は、相模原・小田原城北と合同での活動もより増やしていく方向で考えておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

21. 高橋隆一インターアクト委員長

現在の高校生は社会奉仕や海外との交流に決して無関心ではありません。本年度もプロムナード清掃に多数の高校生の参加予定があり、各高校に於いても色々な奉仕活動や地域の清掃活動等をたくさんしております。また、交換留学生にも多数の希望者がおりますので諸事情により行けないのが実情です。本年度の活動報告としては、毎月第2土曜日に行われる地区アクターズミーティングへの参加、西ロータリーとの24時間テレビへの募金呼びかけ、相模原で行われたインターアクト年次大会、年末の台湾研修にアクター2名、学友2名が参加してきました。今後の予定として、地区インターアクト委員会の3月25、26日の厚木市立七沢自然ふれあいセンターにおける一泊研修、10000mプロムナード清掃への参加、年度内にはロータリアンを学校に招いてのアクト例会、交流会を行いたいと考えています。インターアクト委員会としては、会員の皆様のご協力を頂きながら、インターアクトの交流を活発にさせていきたいと思っております。

3. 物井宏介SAA

例会運営に関しましては、皆様の御協力によりスムーズに行われていると思います。有難うございます。ニコニコに関しましては、まずこの場を借りて様々な間違い、読み落としなどありました事をお詫び申し上げます。前任の渡邊磨会員よりニコニコのマイクには魔物がいると言われました。私は、物井ですが、毎週魔物と遭遇しております。何とか今日までやってこられたのも小林副SAA、三宅さんのご協力の賜物です。心より感謝しております。私の力不足でニコニコの目標額に今ひとつの状況です。これからも皆様のご協力を切にお願いしてご報告とさせていただきます。どうもありがとうございました。

4. 越川昌光副会長兼クラブ管理運営委員会担当

毎週の例会2日前に綿密な三役会での打ち合わせにより8か月間の例会を消化できました。ひとえに山下幹事、事務局三宅さんのご協力の賜物です。担当の会報・雑誌・出席・親睦の各委員長に於かれましては、各委員長が素晴らしい手腕を発揮され進行しております。残り4か月よろしくお願ひいたします。

5. 鈴木之一会報委員長

「わかりやすい」「読みやすい」をモットーに続けて参りました。また、当初より「なるべく簡潔に」という指示を頂いて校正をしましたが、卓話者から頂いた丁寧なデータを調整する事はできず、三宅さんにはご迷惑をおかけしています。本年度の会報委員会メンバーの仕事はとても早く、月曜日には出来上がっていて大変感謝をしています。あと、3分の1の期間、メンバーに支えられながらやりきります。

6. 瀬戸映男雑誌委員長

毎月の時間の制限のある中で、全部を紹介することは出来ませんが、ロータリーのR I会長のメッセージや本部の活動を一部ですが紹介をさせていただきました。また、各地区のロータリアンの活動や地域の特色ある活動を伝えるように努めました。8か月が過ぎましたが、残りの期間もよろしくお願ひいたします。

7. 澤田菊江出席委員長

今年度のスタートにあたり開催されました委員会毎のミーティングにおいて出席委員会に様々なご意見・ご指導を頂き感謝申し上げます。毎月第1例会で前月の出席率報告を致しておりますと同時にメイクアップのご案内に他クラブの翌月例会予定を配布しております。また、クラブ例会を欠席する際の連絡を通知する際の欠席届の用紙も配布致しました。2016年7月～2017年1月迄の7か月間の平均出席率は、71.41%でした。引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

8. 鈴木豊司親睦活動委員長

日頃より18名の親睦委員が一丸となり頑張っています。今年は新会員が多く、慣れない場面も多々あるものの、その分フレッシュさを活かし、例会場入口では、お越しになった会員の皆様の気持ちが良くなる様な元気な挨拶の励行を心がけています。今年度は、7月5日の夜間例会、12月16日のクリスマス家族会を主管いたしました。真夏のプールサイドの夏の夜間例会では参加者全員が一丸となれるダンスを企画。また、冬のクリスマス例会では、着飾ってお越しになったご家族にもお楽しみ頂ける様、例年と比べ少々ムーディーな雰囲気をお楽しみ頂けた事と思ひます。今期も残り僅かとなりましたが、最終例会まで会員のフレッシュさを活かし、また少しでも出席率の向上に寄与できる様、委員一同努めて参ります。

9. 植田 威プログラム委員長

例会の卓話プログラムに関しまして、地元のピアノ芸人のまよゆうさんからロッキード事件で田中角栄元総理に論告求刑した元東京地検特捜検事の堀田力さんまで硬軟とりまぜつつ、会長、副会長、幹事のご指導も頂きながら会員にとって有益な情報、会員にとって楽しみになるような情報を提供する様に努めて参りました。あと4か月ですが、引き続き会員の皆様からのご助言、ご指導も宜しくお願ひ致します。

10. 渡邊 磨広報・公共イメージ委員長

前期はクラブとしての対外的なイベントがなかった為、主だった活動はいたしておりませんが、今年度は地区の公共イメージ委員も兼ねておりますので、地区委員会の方で公共イメージアップについての情報収集と研鑽に努めてまいりました。後期は、3月8日に地区公共イメージセミナーがあり、また、3月12日にはクラブの一大奉仕活動である10000メートルプロムナードクリーン作戦が行われますので、メディアへのプレスリリースそして他クラブの広報事例なども参考にしながら、公共イメージ向上に向けた広報活動を進めてまいります。

11. 山田晴史IT委員長

今年度はホームページの充実とフェイスブックの環境づくりを基本方針として活動しています。ホームページは山下幹事及び鈴木会報委員長のお力添えにより週報のみ充実しております。イベントや卓話の報告も随時実施したいのですが、私の力量不足と知識不足のため物井SAAにご尽力頂いているのですが、これと

いう成果を挙げる事ができておりません。フェイスブックに関しても携帯で見る事は出来るので、私以外の会員の方々が着々と参加されているようです。上期も終わり、下期も既に2か月が過ぎ残す所、あと4か月です。この4か月で何が出来るのか、カウンセラー及び各委員の力と知識を拝借し次年度に向け、ITの地盤を固めて行きたいと考えております。

12. 飯塚進一郎ロータリー情報委員長

昨年11月18日に開催いたしました情報集会后藤定毅PGを講師としてお迎えし、規定審議会での定款、細則変更について詳しく会員に説明をして頂きました。後半の情報集会は、前回は踏まえて会員の意見を聞く会にしたいと思います。また、委員会として新会員には職場に出向いてロータリーの説明をしています。

13. 外木祥司職業分類委員長

活動計画に基づき、職業分類に当たっておりますが、本日現在1つの職業分類が増えたものの未充填62は年度当初から変わりません。今後とも三役と会員選考委員会他関係委員会と連携を取りながら、未充填の職業分類を増やすべく努力をして参ります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

14. 前田長生会員選考委員長

今年度は現在までに厳正な選考の結果、4名の素晴らしい新会員をお迎えしました。7月22日にNTT標会員の後任で加藤淳会員、8月26日にメルキュールホテル三田村会員の後任で軍司雄久会員、9月16日に湘南信金佐川会員の後任で吉田啓司会員、12月9日には Enora Rogers 会員が入会されました。また、3月3日にはJTB益山会員の後任で中村英明会員の入会が承認され決定しています。新会員の皆様におかれましては今後益々のご活躍を期待申し上げます。

15. 清水格会員増強・会員維持委員長

2017年度は会員数111名でスタートし、今月までに4名が前任者・後任者で入れ替わり、昨年ゲストとして何度か来られていた Enora Rogers さんが会員となり純増1名で、3月からは会員数112名になる予定です。過去の資料を見ると、半期で8名や5名の純増となっていた年度もありますが今年は足踏みの状態です。今年度、地区では50名以上のクラブは2名純増を提唱されており、是非とも皆様の力をお借りして期末までにもう1名という目標でおります。

16. 岩瀬 厚職業奉仕委員長

井莉会員が院長をなさっている横須賀学院さんの職業体験テーマは「世の中の仕事・働く人々の姿を知る」だそうです。昨年同様、横須賀学院中学3年生による職場体験学習が1月25日から3日間実施され、横須賀ロータリークラブ会員会社30社へ31名の生徒さんがお世話になりました。ご協力を頂きました会員の皆様には感謝を申し上げます。生徒さんから返ってまいりました感想文を読んでおまして日頃の学校指導を少しは理解することが出来たのではないかと感じました。参加された生徒さんによる職場体験学習報告会

22. 岡田英城ロータリー財団委員長

本年、ロータリー財団は100周年を迎えました。この財団により世界で活躍する様々な人材をロータリーは輩出してきました。横須賀ロータリークラブも様々な財団学友を輩出しており今後もネットワークを強化し様々な情報共有をしていきたいと考えています。寄付活動におきましては、①会員1人200ドル以上の財団寄付、②会員1人40ドル以上のポリオ寄付活動、③ベネファクター認証1名以上です。皆様のご協力のおかげで達成する見込みです。久保田会員を中心に行っているクラブの奉仕プロジェクトである「口唇口蓋裂の治療と医療技術向上指導」も無事終了し現在会計報告の段階にきております。以上で報告とさせていただきます。

23. 秋本義紀米山奨学委員長

2016年7月16日、2780地区「米山学友会クリーンキャンペーン」に参加。片瀬海岸東浜でクリーン作戦を展開したのち、バーベキューでの懇親を行いました。2016年8月27日、辻堂で開催された2780地区の米山奨学セミナーに参加。また、カウンセラー研修会に陪席いたしました。2016年11月19日、秦野で開催された2780地区の米山学友会国際交流会に参加。学友手作りの郷土料理を楽しみました。なお、2月19日に開催された米山奨学生終了式に、当クラブの米山奨学生の朴さんが出席されました。

24. 山下和男幹事

伝統と格式のある横須賀ロータリークラブの幹事として、この半期会長の掲げる方針に従い、クラブの執行責任者として運営して参りました。例会の運営に関しては、会員の皆様がぜひ例会に参加したいというプログラムとくつろげる雰囲気をもちながら伝統ある横須賀クラブの例会として格調を落とさないという事を念頭に、会長・副会長・SAAをはじめ関係委員会と連絡を密にしてクラブ運営を心掛けて参りました。しかしながら、出席率の低迷が物語るように、会員の皆様に対して魅力的な例会づくりというものが出来なかったことを深く反省し申し訳なく思っております。各委員長の皆様の個性ある様々な活動報告を頂きました様に、クラブ会員の皆様の心底からのご協力があってクラブの運営ができていているという事を痛感しております。残り4か月半更なる会員の皆様のご協力、ご指導を切にお願いいたします。

<閉会・点鐘> 13:30 谷 会長

週報担当 大竹 孝憲